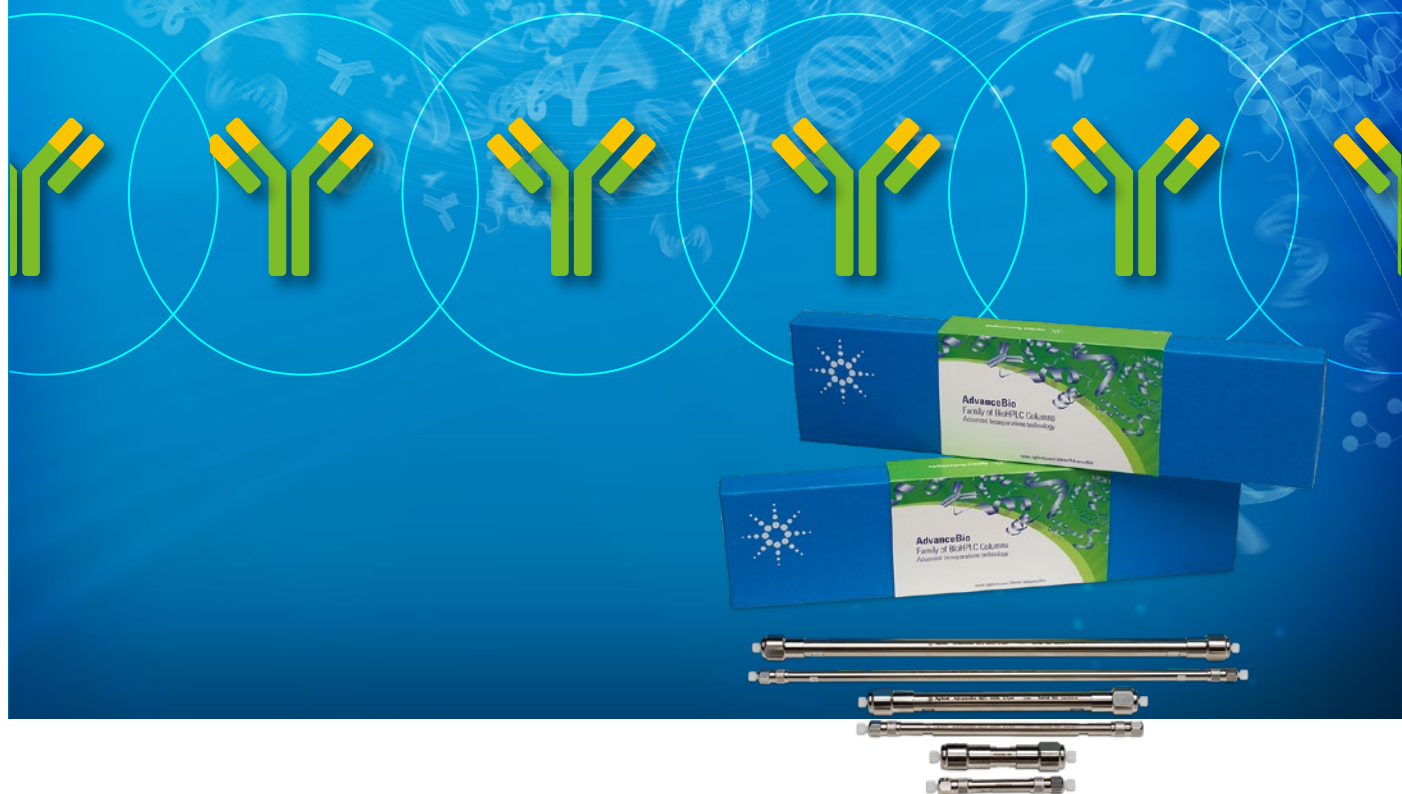




Agilent AdvanceBio SEC (サイズ排除) カラム

モノクローナル抗体の特性解析における
不確実性の排除



Agilent Technologies

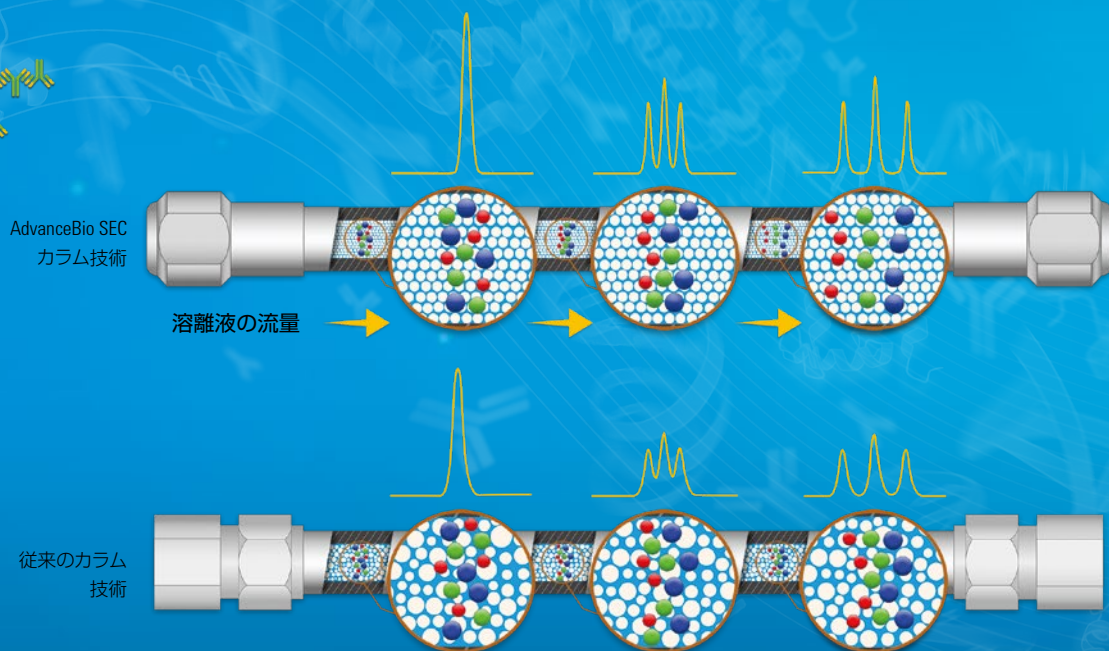
サイズ排除クロマトグラフィーを、より速く、より正確に

レギュレーションに従った分析でも、バイオ医薬品分野での探索、開発、製造に関係する分析でも、モノクローナル抗体の特性解析にはスピードと正確さが求められます。アジレントのサイズ排除クロマトグラフィー用カラムは、モノクローナル抗体の分析に大きな利点をもたらします。

カラム間、バッチ間、ラボ間で、毎回一貫した結果が得られる技術を有しているのは、アジレントだけです。

アジレントでは、サイズ排除クロマトグラフィー用の新しいカラムを設計する際に、過去 20 年間に使用されてきた技術を基にするのではなく、白紙の状態からスタートしました。その結果、他社には見られない革新的な技術が採用されました。

この新しい技術により、不確実性が排除され、分析をやり直す必要はなくなります。



分析の障害

- データのボトルネック
- 低い分離能
- 低速な分離
- 再分析
- 再検証
- サンプルの未処理分の増加

AdvanceBio SEC カラムの特長

- 分析スピードが向上し、納期の遵守が可能
- 分離能が向上し、さらに正確な定量が可能
- 感度が向上し、低レベルでも凝集の定量が可能
- 再現性が向上し、再分析のリスクが低減

**AGILENT ADVANCEBIO
カラムのポートフォリオ**

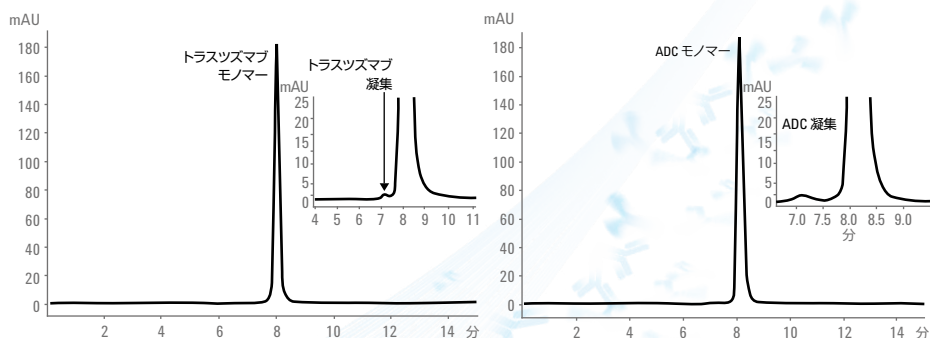
アフィニティクロマトグラフィーによる
抗体価測定および精製
Agilent Bio-Monolith Protein A および G

逆相クロマトグラフィーによるタンパク質同定および
不純物のプロファイリング
**Agilent AdvanceBio RP-mAb および AdvanceBio
ペプチドマッピング**

高い再現性を持つ唯一の製品: Agilent AdvanceBio SEC カラム

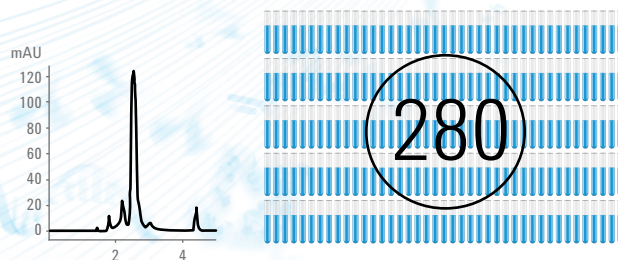
1 本のカラム、1 つのメソッド、2 つのサンプル: 1 つの mAb と 1 つの ADC

タンパク質がコンジュゲーションされると、その物理的特性と化学的特性が変化します。以前は、その変化に対応するために、凝集を定量するには別の SEC カラムとメソッドが必要でした。しかし現在は、AdvanceBio SEC カラムを使用できるため、状況が変わりました。アジレントの新しい結合相では、カラムやメソッドを変更しなくても正しい結果を得ることができます。1 本のカラムを購入し、1 つのメソッドを検証するだけでよいいため、費用と時間の両方を節約できます。

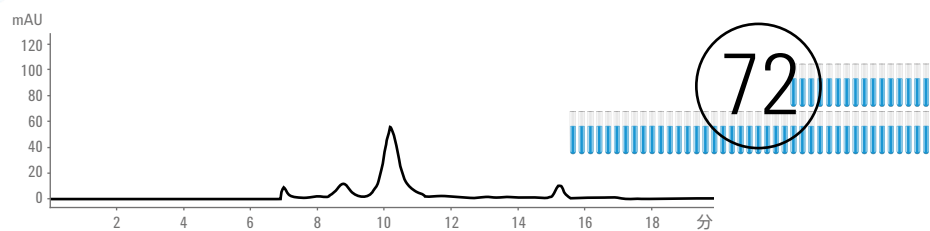


納期までに結果を提供

分析するサンプルが非常に多い場合、納期を守るためには LC とカラムの数を増やす必要があると考えるかもしれません。しかし、Agilent AdvanceBio SEC カラムを使用すると、新しいシリカ粒子が提供する分解能と安定性により、短いカラムを高い流量で稼働することができ、4 分の 1 の時間で正しい結果が得られます。400 bar のシステムを使用している場合でも、このような生産性の向上を達成できます。



AdvanceBio SEC 300Å カラム: 24 時間で 280 個以上のサンプルを処理



従来のカラム: 24 時間で最大 72 個のサンプルを処理

親水性相互作用液体クロマトグラフィーによる
グリカン分析
Agilent AdvanceBio グリカンマッピング

イオン交換クロマトグラフィーによる
電荷変異体分析
Agilent Bio MAb および IEX

サイズ排除クロマトグラフィーによる
凝集分析
Agilent AdvanceBio SEC カラム

製品情報

Agilent AdvanceBio SEC HPLC カラム

モノクローナル抗体、タンパク質、およびペプチドの SEC 分析のためのカラム。

品名	130 Å	300 Å
分析カラム		
4.6 x 300 mm, 2.7 µm	PL1580-5350	PL1580-5301
4.6 x 150 mm, 2.7 µm	PL1580-3350	PL1580-3301
7.8 x 300 mm, 2.7 µm	PL1180-5350	PL1180-5301
7.8 x 150 mm, 2.7 µm	PL1180-3350	PL1180-3301
分析用ガードカラム		
4.6 x 50 mm, 2.7 µm	PL1580-1350	PL1580-1301
7.8 x 50 mm, 2.7 µm	PL1180-1350	PL1180-1301

Agilent AdvanceBio SEC タンパク質標準

Agilent SEC カラムの最適なキャリブレーションと性能評価のために独自に設計。

品名	サイズ	部品番号
AdvanceBio SEC 130Å タンパク質標準	1.5 mL バイアル	5190-9416
AdvanceBio SEC 300Å タンパク質標準	1.5 mL バイアル	5190-9417

ホームページ

www.agilent.com/chem/jp

カスタマコンタクトセンタ

0120-477-111

email_japan@agilent.com

本資料掲載の製品は、すべて研究用です。本資料に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに変更されることがあります。アジレントは、本文書に誤りが発見された場合、また、本文書の使用により付随的または間接的に生じる損害について一切免責とさせていただきます。

アジレント・テクノロジー株式会社

© Agilent Technologies, Inc. 2018

Printed in Japan, April 1, 2018

5991-6212JAJP



Agilent Technologies